

平成 27 年 2 月 20 日  
茨城県東海地区環境放射線監視委員会事務局

## 公益財団法人核物質管理センターに係る監視計画について

公益財団法人核物質管理センター東海保障措置センター開発試験棟（以下、「核管センター」という）に係る監視計画（平成 25 年 2 月 13 日一部改訂）について、平成 26 年 11 月 13 日より適用を開始しましたので、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1 経緯

核管センター開発試験棟は、昭和 61 年 10 月に竣工し、核燃料物質を使用した大型再処理施設の保障措置技術開発に係る試験等を実施してきたが、所定の目的を達成したため、平成 18 年度に当該試験等を終了し、今後、同施設を放射性廃棄物の保管施設として活用することとなった。

これに伴い、今後は放射性気体廃棄物が発生しないため、監視計画上の開発試験棟に係る測定項目を削除することとし、平成 25 年 2 月 13 日開催の本委員会において、監視計画の一部改訂について了承された。また、計画の適用時期は、当該施設の管理区域内設備の解体が完了し、放射性廃棄物の保管施設へ変更となる時期とするとされた。

その後、平成 26 年 11 月 13 日までに管理区域内設備の解体が全て完了し、同日から放射性廃棄物の保管施設としての管理を開始した（同日、同施設に係る保安規定を施行）。

#### 2 監視計画の改訂内容

(1) 「表 2 事業所別、測定項目別、調査地点数及び頻度」における、核管センターの項目の変更。

<改訂前>

項目	東海地区	備考
	核管センター	
排気	2	*連続

<改訂後>

項目	東海地区	備考
	核管センター	
排気	1	*連続

(2) 「表 5 放出源測定項目及び頻度（排気）」における、核管センターの関連項目の変更。

<改訂前>

事業所名	施設名	主要放出核種	測定項目	頻度	備考
核管センター	開発試験棟	Pu, U	全 $\alpha$	連続	
	新分析棟	〃	〃	〃	

<改訂後>

事業所名	施設名	主要放出核種	測定項目	頻度	備考
核管センター	新分析棟	Pu, U	全 $\alpha$	連続	

#### 3 適用時期

平成 26 年 11 月 13 日より適用